



日本の農業を切り拓く、農業経営者へ。

# 日本農業経営大学校

## 学校の様子

現在、1年生は4カ月間の農業実習、2年生は3カ月間の企業実習の期間中であり、全国各地で学びを深めています。受入先の皆様および関係者の皆様には大変感謝しております。実習の様子は当校のFacebookにて学生自らが投稿しておりますのでご覧いただければ幸いです。加えて、当メルマガジンにおいても今後お伝えいたします。

なお、当法人では「日本農業経営大学校の運営」「セミナー事業」「調査・研究事業」の3本柱を軸に農業経営者育成を行っています。今回はそのうち「セミナー事業」についてご報告いたします。

## 農業経営力養成講座 3日間セミナー（首都圏）

就農を考えている大学生や社会人を対象に東京都内にて農業経営力養成講座3日間セミナーを開催し、全国から約70名の方々にご参加いただきました。

初日は、開講式、オリエンテーション、グループワークのあと、講義をコマ実施しました。1コマ目は、株式会社hishi（鹿児島県の農業法人）代表取締役 菱田智昭さんより農業経営者にとって必要なことは何かを自身の経験をもとにお話いただきました。



△受講生の提案にフィードバックする山口さん（右端）



△受講生全員と集合写真

た。2コマ目は、株式会社アグリゲート（東京都）代表取締役 左今克憲さんより、農産物流通企業が農業者に期待することについてお話いただきました。受講生のなかには遠方から参加されている方も多く移動の疲れもあつたかと思いますが、講師のお話に聞き入り、質疑も活発に行われました。2日目は、お二人の講師から取組み事例を学びました。1コマ目は、株式会社良農園（群馬県・野菜農家）代表取締役 伊能友和さんから自家の経営内容および地域との関わりや役割、農業の可能性についてお話いただきました。2コマ目は、山口農園（埼玉県・梅農家）代表 山口由美さんから、就農の経緯、農業への想い、農業や経営へのこだわり、農業女子プロジェクトでの活動、等についてお話をいただきました。その後、経営戦略の立案手法を体得するためにSWOT分析等を学び、グループワー

## 農業経営力養成講座 四国地方のブロックセミナー

クを通して、午前中にご講義いただいた伊能さんおよび山口さんに向けて「株式会社良農園」「山口農園」の新規事業を立案し発表しました。伊能さんと山口さんからはそれぞれの提案に対してフィードバックをいただき、受講生は経営者の視点からの事業立案の考え方や捉え方について学びを得ていました。

最終日は、受講生ご自身の経営計画について発表していただきました。発表時間は2分間。経営計画の発表には短すぎる時間設定ながらも、講義で学んだことを活かした発表が続きました。皆さんの意気込みに、嬉しさと頼もしさを感じました。

農業養成力養成講座は首都圏以外にも

「東北」「中国」「四国」「九州」のブロックごとに開催しています。今回はそのうち、四国地方のブロックセミナーの様子をお届けします。

四国地方のブロックセミナーでは、愛媛県、香川県、徳島県、高知県から約20名の参加者が集まりました。参加者は主に各県の農業大学校に通う学生の皆様です。

※本誌の無断転用・転載を禁止します。

[発行人] 一般社団法人アグリフューチャージャパン  
〒108-0075 東京都港区港南 2-10-13 農林中央金庫品川研修センター 5階  
TEL：03-5781-3750 FAX：03-5781-3752



日本農業経営大学校

Japan Institute of Agricultural Management



日本の農業を切り拓く、農業経営者へ。

# 日本農業経営大学校

1日目は、農事組合法人米沢郷牧場（山形県）代表 伊藤幸蔵さんから「農業の可能性について」というテーマでお話をいただきました。次に、株式会社農人たち（栃木県）代表取締役 宮本暢常さんから「活躍する若手農業者の事例」というテーマでお話をいただきました。

2日目は、有限会社NOUDA（徳島県）代表取締役 納田明豊さんと、この果樹園（愛媛県）代表 河野徹さんより講義をいただきました。河野さんは愛媛県立農業大学の卒業生でもあり、お二人とも30代の若手農業経営者です。年齢も比較的近く、四国で活躍されている講師陣に、受講生は刺激を受けていました。その後、グループに分かれて経営を分析し、課題の抽出と経営改善の提案をご本人に向けて行いました。

3日目は、有限会社ジエイウイングファーム（愛媛県）代表取締役 牧秀宜さんから、農業を志す若人に向けて熱いメッセージが送られました。その後の最終コマでは、受講生自らの行動指針を参加者や引率の先生方の前で発表し、加えて牧社長からフィードバックをいただきました。そして全ての講座を無事に終えることができました。

今回のセミナーに参加した受講生は、普段なかなか聞くことのできない農業経営者のお話を聞くことはもちろん、自らの農業経営について考える時間を作れたことが貴

重な機会となったようです。さらに、グループワークやセルフワークの時間を多く設け、自ら考え、議論し、共有するという作業を通じて参加者同士が仲良くなっていることがとても印象的でした。今回の学びや繋がりをこれから実践するであらう農業経営に活かしていただければと思います。

日本農業経営大学校の最新情報は、facebookにて更新中！

当ページは学校スタッフと学生が運営しています。ぜひ「いいね！」をお願いします。

<https://www.facebook.com/jaiam.afj>



日本農業経営大学校

Japan Institute of Agricultural Management

※本誌の無断転用・転載を禁止します。

[発行人] 一般社団法人アグリフューチャージャパン

〒108-0075 東京都港区港南 2-10-13 農林中央金庫品川研修センター 5階

TEL : 03-5781-3750 FAX : 03-5781-3752